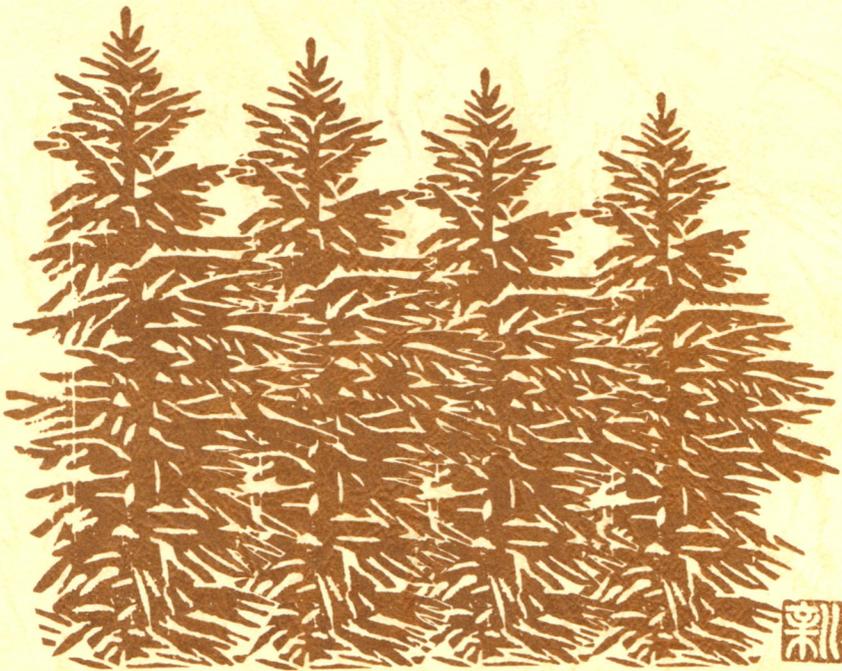


I S S N - 1 3 4 0 - 7 3 6 8

(社)日本雪氷学会北海道支部機関誌

# 北海道の雪氷

第14号



平成7年8月

発行 (社)日本雪氷学会北海道支部

## 目次

巻頭言	1
平成7年度研究発表会講演要旨	2
平成6年度事業報告	60
平成6年度会計報告	63
平成7年度事業計画および会計計画	65
平成7年度北海道支部役員名簿	66
社団法人 日本雪氷学会北海道支部規約	67

(表紙 画：齊藤新一郎、 題字：福沢卓也)

## 巻頭言

支部幹事長 成瀬廉二（北大低温科学研究所）

日本雪氷学会北海道支部の重要な事業の一つである研究発表会は、毎年15篇から20篇程度の発表があり定着してきました。本年度の発表会（6月15日）は、15篇の研究発表でしたが、参加者は102名と多く盛会のうちに行われました。過去5年間に発表された85篇の研究内容を適当な分野でくくって整理してみたら次のようになりました。「交通・道路雪氷」14、「住宅・屋根雪」14、「防雪林・樹木雪害」11篇と、北海道の暮らしに密着したテーマが最も多く、次いで「積雪分布・特性・雪崩」10、「凍土・地中氷」9、「降雪・吹雪・雪結晶」7、「融雪・水文」6等となっています。今回は「理科教育」に関する発表が2篇あり注目されました。支部発表会は、全国大会とは少し趣を変え、研究論文のみではなく提言や紹介、あるいは地域や時々のトピックスが多く発表されれば一層興味深い研究会になるものと思います。

今年度の支部講演会は、昨年度と同じく『雪崩』をテーマとして11月に計画しています。これは、近年登山者やスキーヤーのみではなくスノーボード愛好者が増加し雪崩回避策の知識と技術を求めていること、およびスキー場管理者や警察、消防の関係者が雪崩救助システムの確立に努めつつあることの機運によるものです。また、会員からの要望や提案があれば、これとは別のテーマの講演会も開催する準備をしています。

札幌以外で開かれる談話会は、今年度は陸別町の協力を得て企画にとりかかりました。陸別町とその近隣の北見市から、過去3回の南極観測越冬隊（34次、35次、36次隊）に計4名が雪氷担当として参加しています。したがって、テーマは『南極』が中心になることでしょう。

今年度、来年度以降の支部事業や活動のあり方について、ご意見やご提言を事務局までお寄せ下さいますようお願い致します。

平成7年度研究発表会講演要旨

日時：平成7年6月15日（木） 10：00－10：30 支部総会  
 10：35－12：00 研究発表会（午前の部）  
 12：00－13：00 理事・幹事会  
 13：00－15：45 研究発表会（午後の部）

場所：北海道大学百年記念会館（札幌市北9条西6丁目）

研究発表会（発表は質疑を含め1人16分）

10：35－12：00 座長：原文宏（北海道開発技術センター）

- 凍土方式による大きな木の厳冬期の移植について  
 斎藤新一郎（専修大北海道短大）、田口和幸（KKセイ中標津出張所） ……3分
- ニオイヒバの雪害形態とその対策としての裾枝打ちについて  
 斎藤新一郎（専修大北海道短大） ……7分
- 雪や氷に親しむ教材の理科教育への活用  
 永田敏夫・中里勝平（道立理科教育センター）、河原英男（紋別市立南が丘小） ……10分
- 水や氷を素材とする科学教材 「霜柱を育てる」  
 矢作 裕（北海道教育大・釧路） ……14分
- 積雪路面の歩行・ランニングの運動強度  
 須田 力（北大・教育） ……18分

13：00－14：20 座長：金田安弘（日本気象協会）

- 雪結晶のフラクタルについて（その1）  
 安武 学（砂川市役所）、油川英明（北海道教育大・岩見沢） ……24分
- 風洞実験による吹雪粒子のスプラッシュ過程の研究  
 杉浦幸之助・西村浩一・前野紀一（北大・低温研） ……28分
- 弱層に着目した広域積雪調査  
 尾関俊浩・秋田谷英次（北大・低温研） ……32分
- 十勝連峰のOP尾根の雪崩（1994年12月3日）  
 成瀬廉二（北大・低温研）、中島一彦（北大・工）、杉見 創（北大・農） ……36分
- 野外観測及び数値実験による積雪表面霜形成の風速依存性  
 八久保晶弘・秋田谷英次（北大・低温研） ……40分

14：25－15：45 座長：榎本浩之（北見工大）

- ◎ 現状の凍結深さ測定に関する問題点と改善方法の検討  
 外塚 信（札幌道路エンジニア）、石崎武志（北大・低温研）、問谷邦利（日本道路公団札幌建設局） ……44分
- ◎ 衛星によるオホーツク海海水の変動  
 (Sea Ice Extent and Global Warming in the Okhotsk Sea)  
 西尾文彦（北海道教育大・釧路）、長 幸平（東海大学） ……48分
- ◎ 新路面分類と94/95冬期路面状況  
 松沢 勝・加治屋安彦・石本敬志（北海道開発局・開発土木研究所） ……52分
- ◎ ロードヒーティングにおける断熱効果に関する一考察  
 岩本欣也（株）北海道融雪研究所）、西川康則・佐山惣吾・山口宗広（北海道工業技術研究所） ……56分
- ◎ 冬期路面管理における凍結防止剤等の利用動向について  
 高木秀貴（北海道開発局・開発土木研究所）